



「お住まいの塗り替えにお役に立つ情報を毎月発信しています！」

ニュースレター

## おまかせください！！

2017. 第 99 号

～“コロニアル屋根”塗り替えの時期間違いで大変なことに！～

### ■ “コロニアル屋根” 塗装って本当に必要なのでしょうか？

現在、多くのお住まいで使用されているコロニアル屋根。カラーベストとも言われます。

この「コロニアル」「カラーベスト」という名称は、元々「商品名」でして、総称すると「スレート屋根」というのが一般的です。

このコロニアル屋根は、セメントに多種の材料を混合し、高圧圧縮してかためた板です。そこに塗装が施されて着色してあります。

この塗装は、コロニアルの製品維持をするためのものでもありますので、塗装が経年劣化で落ちてくると、素地はセメントですから、水分を含みやすいのです。水分を含むということは、コロニアル自体がもろくなるという

ことになります。

もろくなるということは、例えば、塗り替えをするために屋根にあがっても、歩くたびに板が割れてしまう…ということもあります。

ですから、そうならないためにも、再度の塗り替えは必要なのですね。

### ■ “コロニアル屋根” どうなったら塗り替えの目安なの？

コロニアル屋根のメーカーは、概ね「5～6年」を推奨していますが、塗り替えをするには、足場を建て、洗浄をし…と、大掛かりな事になります。

ですから、コロニアル屋根の塗り替えの時期は、外壁塗装と時期を合わせ「10年」を時期的な目安にした方が良いでしょう。

それと、ご自宅の屋根を見ることは

あまりないかと思いますが、少し離れて屋根を見てみてください。

こんな症状が現れたら、塗り替えの目安です！時期を間違えて、延ばし延ばしにしてしまうと、雨漏りなどの大ごとになってしまいますので注意が必要です。

### ★その1 カビやコケが生える



写真でも分かるとおり、緑や茶、黒く見える物が「カビ」や「こけ」です。

これらは屋根の上なので簡単に落とすことが出来ません。仮に落とせたとしても、すでに塗料の防かび機能が無くなっている状態のため、また生えてしまいます。

「カビ」「こけ」は、主にコロニアル屋根の北側から西側にかけて発生します。特に北側では、一旦水分を含むと乾きが遅く、いつまでも「湿気った状態」にあります。

このまま放置した場合、もう塗料は防水機能を無くしていますので、湿気や水分はどんどんコロニアル屋根に吸収されていって、やがては人が乗れ

ないほど「もろく」になってしまう可能性があります。

乗れないということは「屋根の交換」「葺き替え」しか手立てがなくなり、塗装よりもコストが掛かってきてしまいます。

外壁塗装とセットで考えた場合、「外壁塗装+屋根交換」は「外壁塗装+屋根塗装」よりコストが掛かります。

### ★その2 色あせが起きる



屋根表面の塗装に、濃い所、薄い所と「ムラ」が出来ているのがわかると思います。塗装の経年劣化でこのようになってきたら、塗り替えの目安です。

それとコロニアルそのものの事ではありませんが、右の写真で言えば、中央にあり、アンテナをくぐっているもの、これは「屋根押さえ水切り金物」といいます。

ほとんどの場合、この水切り金物は鉄製ですので、長い間メンテナンスをしないと、写真のようにサビてきます。サビが進行し、朽ちて穴が空いてしまうと、雨漏りの原因にもなりますので、

早め早めのメンテナンスをオススメ致します。

## ■お客様からのお声

続いては、当店に工事をご依頼いただきましたお客様からの「お声」をご紹介します。

府中市住吉町U様より・・・

■多くの業者がいる中で、何故当店へ御依頼をしてくださったのでしょうか。ぜひ教えてください。 以前に塗装の事を相談にのっていただいたので。

■「塗装工事をしよう！」というお考えに至った、直接の出来事はどのようなことでしたでしょうか。 年数も過ぎていたのが。

■始められる前は、いろいろとご不安や、ご心配なことが多々あったかと思えます。それはどのようなことでしたでしょうか。 塗装に入る前の清掃が不安でした。

■工事を終えられてのご感想を何でもご記入ください。 細かい面を直していただき満足して帰りました。

Q、多くの業者がいる中で、なぜ当店へご依頼をしてくださったのでしょうか？

A、以前に塗装の事で相談にのっていただいたので。

Q、「塗装工事をしよう！」というお考えに至った、直接の出来事はどのようなことでしたでしょうか？

A、年数も過ぎていたので。

Q、始められる前は、色々にご不安や

ご心配があったかと思います。それはどのようなことでしたでしょうか？

A、塗装になる前の清掃などが不安でした。

Q、工事を終えられてのご感想は？

A、細かい面を直していただき満足しております。

U様。この度は大変お世話になりました。工事期間中は、お忙しい日常生活の中、何かとお気遣いをいただき、誠にありがとうございました。



さて、話は変わります…ここからは長坂のプライベートのお話を。

前号でも、ちょっとだけ話題にさせていただきましたが…私、今年8月の誕生日が来ますと41歳。本厄を向かえました。

前厄だった去年は、なんだかんだで結局厄払いに行けませんでした。幸いにして、大きなケガや病気、事故

などもなく、無難(?)に一年を過ごせました。

しかし、今年は本厄…。

親、家族からも心配をされ、「今年は必ず厄払いに行くように！」と年始に念を押されました。(別に、昨年も厄払いに行きたくなくて行かなかった訳ではないのですが…。)

と言うわけで1月某日。妻協力の元、休日に時間をもらい、厄払いを済ませてまいりました。



私の人生。健康面で振り返ってみると、ありがたい事に、今までは大病や持病とは無縁の人生でした。ただ(おそらく?)今は、人生の折り返し地点付近。

人生の後半戦で、失速しない為にも、今年からは、ここ数年サボり気味だった健康診断を定期的に行こうと思っています。家同様、体のメンテナンスも早め早めが大事ですもんね…。

体も心も健康に、平凡で良いので、

まずはこの一年を無事に過ごせませうように…と願う今日この頃です。



いつもありがとうございます。三商事(さんしょうじ)の上神谷(かみかべや)です。

今年は1、2月と積もるような雪がありませんでしたね。雪どころか雨も少なく、あまり作業が中止にもならなかったもので、終わられたお客様もホッとしてらっしゃいました。

これからは暖かくなってきて、塗り替えをされる方も増えてきますので、一同頑張っていきます!

お天気が続くことを祈って…。

~~~~~

発行者 地元の塗装店 『三商事』

上神谷裕治(かみかべや ゆうじ)

記事 上神谷裕治、長坂利昭

住所 府中市紅葉丘1-1-15

TEL/FAX 042-365-1402

または 090-1504-8833

ホームページ <http://www.sanshouzi.com/>

ブログ <http://sansyouzi.blog73.fc2.com/>

